

NY マーケットレポート (2016年9月23日)

NY 市場では、米経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、序盤は小動きの展開となった。そして、先日の米 FOMC で追加利上げ見送りに反対票を投じたローゼングレン・ボストン連銀総裁が、「利上げ見送りは著しい不均衡を生じさせるリスクがある」、「緩やかなペースで利上げを進める戦略に戻らなければ、米景気回復を脅かす恐れがある」と発言したことを受けて、ドル買い・円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、その後原油価格が急落したことから、資源国通貨はやや上値の重い動きとなった。

2016年9月23日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	101.01	101.25	100.71
EUR/JPY	113.14	113.44	112.89
GBP/JPY	131.48	132.29	131.37
AUD/JPY	76.93	77.33	76.93
EUR/USD	1.1202	1.1219	1.1194

LONDON	高値	安値
USD/JPY	101.02	100.69
EUR/JPY	113.22	112.93
GBP/JPY	131.55	130.56
AUD/JPY	77.08	76.82
EUR/USD	1.1225	1.1196

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	101.06	101.17	100.72
EUR/JPY	113.50	113.62	113.00
GBP/JPY	131.07	131.16	130.48
AUD/JPY	77.04	77.08	76.87
NZD/JPY	73.21	73.24	72.99
EUR/USD	1.1232	1.1241	1.1201
AUD/USD	0.7624	0.7642	0.7611

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18261.45	-131.01
S&P500	2164.69	-12.49
NASDAQ	5305.75	-33.78
日経225 (CME)	16580	-190
トロント総合	14697.33	-99.25
ボルサ指数	47778.48	-196.57
ボベスパ指数	58697.00	-297.16

9/26 経済指標スケジュール

14:00	【シンガポール】8月鉱工業生産
14:00	【日本】7月景気一致CI指数
14:00	【日本】7月景気先行CI指数
17:00	【ドイツ】9月IFO[景気動向]
17:30	【英国】8月BBA住宅ローン承認件数
20:30	【トルコ】9月景気動向指数
20:30	【トルコ】9月設備稼働率
22:00	【メキシコ】7月経済活動IGAE
23:00	【米国】8月新築住宅販売件数
23:30	【米国】9月ダラス連銀製造業活動指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1341.70	-3.00
NY 原油	44.48	-1.84
CME コーン	336.50	-0.25
CBOT 大豆	955.00	-21.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.754%	0.772%
3年債	0.886%	0.904%
5年債	1.158%	1.166%
7年債	1.437%	1.444%
10年債	1.617%	1.618%
30年債	2.343%	2.334%
ドイツ10年債	-0.082%	-0.096%
英国 10年債	0.730%	0.707%

9/26 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 挨拶/会見
- ・第1回米大統領候補者討論会
- ・米2年債 入札

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

8月カナダ消費者物価指数（前月比） -0.2%（予想 0.1%・前回 -0.2%）

8月カナダ消費者物価指数[コア] 0.0%（予想 0.2%・前回 0.0%）

8月カナダ消費者物価指数（前年比） 1.1%（予想 1.4%・前回 1.3%）

8月カナダ消費者物価指数[コア]（前月比） 1.8%（予想 2.0%・前回 2.1%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

9月マーケット米国製造業 PMI 51.4 (予想 52.0・前回 52.0)



出所 : Bloomberg

◀ 海外の話題 ▶

米ツイッターの身売りの可能性高いとの報道。米グーグルの持ち株会社アルファベットやセールスフォース・ドット・コムがアプローチしている可能性があるとして、関係筋の情報として報じられたことを受けて、ツイッター株は前日比で21%高となっている。



出所 : Bloomberg

0:15

《 要人発言 》

カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁

- ・「労働市場にはスラック(需給の緩み)が残っていると確信」
- ・「利上げは、遅すぎるより早すぎる方を懸念」
- ・「インフレ目標は、容易に調整するものではない」

《欧州のポイント》

- ①コンスタンシオ ECB 副総裁は、ユーロ圏経済が景気刺激策に迅速に反応することを望んでいたとしたうえで、低金利が長期化すると金融安定リスクが増す可能性を認識していると述べた。
- ②イタリア国家統計局は、過去5年間のGDPと公共財政に関するデータの改定値を発表した。2015年のGDP伸び率改定値は+0.7% (3月時点+0.8%)、2014年のGDP伸び率は+0.1% (-0.3%)。これにより、2014年まで3年連続マイナス成長とされていたイタリア経済は2014年にリセッションから脱却したことになる。債務の対GDP比率は2015年が132.7%から132.2%に、2014年が132.5%から131.8%に引き下げられた。財政赤字の対GDP比率は2015年が2.6%、2014年が3.0%で変わらず。
- ③ポルトガル統計局は、2016年の財政赤字の対GDP比が2.2%と前年から半減するとの見通しを示した。欧州委員会と合意した目標である2.5%を十分に達成できるとしている。公的債務の対GDP比は124.8%と前年の129%から低下し、政府の従来見通しである127.7%以上に改善する見込み。2014年には131%近くまで上昇していた。2016年前半の財政赤字の対GDP比は2.8%で、前年の4.6%から大幅に低下した。

1:50

《 要人発言 》

カブラン・ダラス連銀総裁

- ・「世界の原油需給、2017年上期には均衡回復へ」
- ・「米GDP、2016年は1.7%成長に」
- ・「FOMCは利上げに際して辛抱強い姿勢でいられる」

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、前日に大幅上昇した反動で利益確定を目的とした売りが優勢となった。ただ、目立った取引材料に欠け、全般的に方向感に乏しい動きとなった。



出所: Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 3.00 ドル安の 1 オンス=1341.70 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米 FRB の追加利上げ見送りなどを背景とした前日までの続伸の反動で、一旦利益を確定する売りが優勢となり、5 営業日ぶりに反落した。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 1.84 ドル安の 1 バレル=44.48 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC が来週アルジェリアで開く非公式会合での増産凍結への期待感が弱まり、売りが膨らんだ。また、米石油サービス大手が発表した米国内の石油掘削装置の稼働数が増加したことも、圧迫材料となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、東京や欧州株が下落したことを受けて、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。また、ナスダックが前日まで2日連続で最高値を更新したことで利益確定売りも出ていたことも影響した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、終盤には一時前日比で137ドル安まで下落した。なお、身売りの可能性が報道された米ツイッターは、一時22%高まで上昇となり、高値圏で引けた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表もなく、新規材料に乏しい中、米当局者の発言を受けてドル買い・円売りとなり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、原油価格の下落などもあり、資源国関連通貨は対円でやや上値の重い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。